

編集後記

今号の特別寄稿では、大阪大学名誉教授の松井繁之先生に『「道路の老朽化対策の本格実施に関する提言」(国交省社会新整備審議会)の完全実行の期待』と題して執筆していただきました。雨曝しである上に車両を直接支持するという、過酷な条件にある道路橋床版を例に、老朽化対策としてわれわれファブリケーターの取り組むべき課題を示していただいています。

床版の老朽化については、今号の工事報告においても「大和川大橋の拡幅工事」で触れられており、鋼橋の一部を為す重要部位として、ファブリケーターとしても避けて通れない問題となっています。今後も引き続き、鋼桁からコンクリート系床版まで、新設工事から補修・補強工事まで、鋼橋に関わるより広い範囲に貢献できるよう、取り組んで参ります。

橋梁分野以外の事業においては、鉄構分野、環境分野の研究報告記事を掲載しました。環境分野では風力発電事業の実績が増えつつあり、太陽光発電事業にも取り組んでいるところです。それぞれの分野において研究・開発を行うとともに、事業を通じて社会への貢献を続けて参る所存です。本紙の内容が、少しでも皆様のお役に立てば幸いです。

(直江 康司)

駒井ハルテック技報 作成関係委員 (50音順)

技術委員会	委員長：竹中 裕文	副委員長：江頭 慶三			
	委員：岡 修	落合 教道	小林 光博	高橋 順一	
	橘 肇	直江 康司	細田 直久	丸山 忠明	
	三浦章三郎				
	事務局：板垣 定範				
編集WG	WG長：直江 康司	副WG長：橘 肇			
	幹事：江頭 慶三	落合 教道	小林 光博	細田 直久	
	委員：板垣 定範	岡 修	奥田 貴敏	木下 智恵	
	林 久智	本間 順	水田 礼治	宮崎 博志	

駒井ハルテック技報 Vol.4 2014

発行：2014年12月

発行所：株式会社駒井ハルテック

〒110-8547 東京都台東区上野一丁目19番10号

<http://www.komaihaltec.co.jp/>

印刷：株式会社シップス

〒270-2214 千葉県松戸市松飛台404番1号

<http://www.cips-k.com/>

©株式会社駒井ハルテック (禁無断転載)
